

東京労働局公共調達監視委員会議事概要について

令和3年度第1回東京労働局公共調達監視委員会が、令和3年6月22日に九段第3合同庁舎において開催されましたので、その審議概要についてお知らせします。

令和3年度第1回 東京労働局公共調達監視委員会（議事概要）

開催日及び場所	令和3年6月22日（火） 九段第3合同庁舎 11階 第1-3会議室	
委員（敬称略）	委員長 鈴木 祐治 弁護士	
	委員 神山 敏蔵 公認会計士	
審議対象期間	令和2年12月～令和3年3月	
抽出案件	19件	
審議案件	19件	
委員からの意見・質問に対する回答等	意見・質問	回 答
	下記のとおり	下記のとおり

意見・質問	回 答
-------	-----

冒頭、事務局から、令和3年度第1回東京労働局公共調達審査会の審議結果について報告を行った。

【審議案件2】

東京労働局海岸庁舎外16施設 消防設備修繕工事

（契約概要）

保守点検業者による消防設備点検（機器点検）を実施した結果、各施設において消防設備の不具合が確認され、現状のままでは火災発生時等に消防設備が正常に作動しない恐れがあり、適切な対応が行えず来所者及び職員に危険が及ぶことが危惧されるため修繕を行うもの。

今回落札した業者は、保守点検業者と同じ業者であるか。	同じ保守点検業者である。
落札率が少し低いと思われるが、その原因について検証しているか。	契約金額が低い理由について、人工を少なくした結果、金額が抑えられていた。そのため、今後については、人工等の調整を行い、予定価格の見直しを行っていきたい。

【審議案件3】

池袋公共職業安定所 中央監視装置更新工事

（契約概要）

自家発電の点検のため停電して行い、点検後再入電を行ったところ、中央監視システムを構成する部品がダウンし、各設備の発停操作、警報監視等行えない状況となったため復旧工事を行うもの。故障の原因となった部品及び中央監視装置は、すでに生産終了をむかえていたため、復旧には機器更新以外の方法がなく、また機械設備の異常発生時や火災発生時に、機械警備と連動しなくなる等庁舎保全に多大なる支障をきたすことから、早急に復旧する必要がある。

今回の機器を納入した業者は、保守業者と同一であるか。	保守業者と同一である。
----------------------------	-------------

【審議案件6】

令和2年度建築物点検業務委託

(契約概要)

建築基準法第12条第2項及び官公庁施設の建設等に関する法律第12条第1項に基づき、国家機関の建築物のうち、一定の用途及び規模のものについては、3年ごとに一級建築士等の資格を有する者による点検を行う必要があるため行うもの。

落札率が低いですが、今後の予定価格について検討しているか。

過去の実績を踏まえ、次回以降は点検内容の質を落とさず、かつ人工等の内容を検証して予定価格を見直していきたい。

【審議案件7】

東京障害者職業能力開発校におけるオンライン訓練環境機器の買入れ

(契約概要)

東京都産業労働局より、コロナ禍においてオンラインを活用した職業訓練を実施するための機器整備依頼を受け、当該備品を調達し、貸与するもの。

オンラインで使用する機器について、需要過多となり価格が高騰しているのではないか。

市場価格は高騰していると考え。今調達に関しては同等品申請を認定しており、仕様をクリアした機器が比較的安価で調達できた。

【審議案件10】

池袋公共職業安定所(サンシャイン庁舎)における音声付順番表示機の購入

(契約概要)

現在、使用している音声付順番表示機に不具合が多く、新たに音声付順番表示機を導入するもの。

前回の契約金額と今回の契約金額と差があるように思うが、何か理由があるか。

購入する機器の台数、機器の種類により金額に差が生じる。機器単体について金額の差はほとんどない。

ハローワークによって仕様が大幅に変わるものなのか。

機能については、大差ないが呼出対象面積や窓口数により仕様が変わってくる。

【審議案件12】

求職開拓事業

(契約概要)

本事業は、公共職業安定所を利用していない氷河期世代(概ね35歳～54歳未満)を主な対象者として、民間事業者の創意工夫を活用したPR等を実施し、対象者に対し、正社員への就職に興味・関心を持たせること、正社員求人の探し方ややりがい・地域の求人状況を伝えること等により、公共職業安定所の利用登録を促すことを目的とする。

この事業は今年度初めてのもののか。落札業者は今回と同様か。

前年度、同様の事業があり、前年度は若年層をターゲットとした求職者開拓事業であった。落札業者は今回と同様である。

1者入札を回避する方法は？

限定的ではあるが仕様内容を別業者へ再委託することが可能なため、再委託することを含め履行可能と考えられる業種へ広くPRすることとしている。

【審議案件15】

令和3年度労働保険年度更新時等に使用する労働保険事務組合用帳票の配送作業委託

(契約概要)

労働保険事務組合帳票の保管、配送別の仕分け、梱包及び配送業務を行う。
労働保険徴収部から各労働保険事務組合へ配送している諸帳票について、帳票の数量が膨大で保管スペースの確保が困難であること及び各事務組合への配送作業に多大な労力を要することから、帳票の保管、仕分け、梱包、配送及び引渡しの一連の作業を一括して外部業者に委託することにより、各事務組合への迅速かつ円滑な配布を実施するもの。

毎年行われる事業なのか。
同一業者なのか。
1者入札が続いているのか。

事業は毎年行われている。
昨年度と同じ業者であり、2年度についても1者入札であった。
1者入札を回避するよう、公告期間の延長や仕様内容を精査していく。

【審議案件19】

マザーズハローワーク東京における大型ディスプレイ及びノートPCの購入

(契約概要)

マザーズハローワーク東京において、就職支援の一環で実施している各種セミナー時に使用する大型ディスプレイ及びノートパソコン等を購入するもの。
液晶ディスプレイ1台、ノートパソコン1台、その他(ケーブル、ポインター、マウス)

調達台数が少ないため1者入札を回避出来るように思うがなぜ回避できなかったのか。

緊急事態宣言が発出されたことから、パソコンの設定作業やディスプレイの設置作業を行う作業員の手配が困難となったことが主な理由であるため、緊急事態宣言下ではなく、同様の調達案件であれば複数応札となると考える。

【審議案件20】

東京労働局労働保険徴収部におけるマイクロフィルムリーダーの購入

(契約概要)

マイクロフィルムで保存されている労災保険特別加入関係各種申請書類データの閲覧のため使用しているマイクロフィルムリーダーが経年劣化により閲覧困難となり、円滑な業務遂行を図るため、新たに購入するもの。

1者入札の要因はどのような事が考えられるか。

仕様に合うマイクロフィルムリーダーの製造会社が少なく、取扱業者が僅少であるため1者入札となった。
仕様内容について精査し、多数の業者が入札可能となるよう努める。

【審議案件24】

都内公共職業安定所における多言語翻訳機(据置型)の購入

(契約概要)

多言語翻訳機(据置型)

現在、外国人求職者が増えており、その言語も多岐にわたることから、希望があった安定所の職業相談窓口及び雇用保険給付窓口の一部に多言語翻訳機を導入するもの。

1者入札の要因はどのような事が考えられるか。

設定作業等を行う作業員の人員が限られており、緊急事態宣言が発出されたことから、社員を在宅勤務にさせなくてはならず、契約履行のため手配が困難となったことが主な理由であるため、緊急事態宣言下でなく、同様の調達案件であれば複数応札となると考える。

【審議案件33】	
公共職業安定所等7拠点におけるオンライン職業相談用PCの購入	
(契約概要) コロナ禍の中、感染を避けるため安定所等への来所を希望しない、控えざるを得ない求職者が一定数生じてきていることから、今後は、来所しなくても、対面を保持しながら職業相談を実施する体制を整えていく必要があり、今回は7拠点において必要な備品を購入するもの。	
落札率55%と低くなっているが、予定価格の算出について検証はしているか。	今事案については、同等品申請を認めており、結果として仕様をクリアした機器を安価で調達出来たことが落札率が低くなった要因であり、予定価格の算出については妥当であったと考える。
【審議案件37】	
液体せっけん及び除菌ウェットシートの購入	
(契約概要) 東京労働局内各部、各労働基準監督署及び各公共職業安定所にて使用する液体せっけん及び除菌ウェットシートについて、新型コロナウイルス感染防止対策を講ずるべく各所属からの希望票を踏まえ必要数購入するもの。	
【審議案件37、41、48】とまとめて審議	
予定価格と契約金額に乖離があるが、予定価格の算出について検証しているか。	当該物品については、実績を基に予定価格の算出を行っており、新型コロナ感染拡大時に需要過多となり、価格が高騰したことから、予定価格の設定が高くなった。今後、需給の不均衡による価格変動を見極めながら予定価格を算出していく。
審議案件37、41、48の調達事案について、見積徴取の相手は全て同じ業者か。	全ての案件について、別の業者へも依頼している。
【審議案件39】	
休業支援金センターで利用する申請書類管理システムの追加購入	
(契約概要) 休業支援金に係る新センターにおいては、申請書類にRFIDタグを貼付して書類を管理し、問い合わせにも対応しているところである。当該休業支援金については、令和2年9月末(延長されて12月末)までの特例措置であったが、期間が令和3年2月末まで延長される見込みであり、増大する問い合わせに対応するため、新たに購入する必要が生じたため。	
【審議案件39、42】とまとめて審議	
システムの仕様は休業支援金センター用にカスタマイズされたものか。	システムを使用する室内等の状況により仕様を変更する必要があるため、休業支援金センター用にカスタマイズされている。
【審議案件40】	
青梅公共職業安定所雇用保険受給者説明会会場(青梅市仲町貸店舗)建物賃貸借	
(契約概要) 青梅公共職業安定所では、三密状態を解消のため、雇用保険受給説明会の人数を抑える必要があり、ソーシャルディスタンスを確保し、一定の収容人数を見込める新たな説明会会場が必要であるため。	
契約期間はいつまでとなっているか。	令和3年9月までの契約となっている。

【審議案件41】

東京労働局及び局内各署所で使用する手指用アルコール消毒液の購入

(契約概要)

東京労働局内各部、各労働基準監督署及び各公共職業安定所にて使用するアルコール消毒液について、新型コロナウイルス感染防止対策を講ずるべく各所属からの希望票を踏まえ必要数購入するもの。

【審議案件37、48】とまとめて審議

【審議案件42】

休業支援金センターにおける申請書類管理システムRFIDタグ等の購入

(契約概要)

休業支援金センターにおいては、申請書類にRFIDタグを貼付して書類を管理し、問い合わせにも対応しているところである。当該休業支援金については、令和2年9月末(延長されて12月末)までの特例措置であったが、期間が令和3年2月末まで延長されたことに加え、1都3県に緊急事態宣言が発令され申請数が増える見込みであり、新たに購入する必要があるため。

【審議案件39】とまとめて審議

【審議案件45】

八王子労働基準監督署 立哨警備業務委託

(契約概要)

八王子労働基準監督署において、暴力事件が発生したことから、警備員を常時配置することにより、加害者へのけん制を図るほか、職員、非常勤職員及び利用者の安全確保を目的とするもの。

【審議案件45、46】とまとめて審議

立哨警備については、他の監督署や安定所でも行っているのか。

警備については、日頃から行っていない。今回は、暴力事件であり、加害者が再び来庁する可能性があったため、立哨警備を行った。

【審議案件46】

八王子公共職業安定所 立哨警備業務委託

(契約概要)

八王子所で発生した暴力行為に対し、警備員を常時配備することにより、加害者へのけん制を図るほか、職員・非常勤職員及び利用者の安全確保を目的とするもの。

【審議案件45】とまとめて審議

【審議案件48】

東京労働局及び局内各署所で使用する手指用アルコール消毒液の購入

(契約概要)

東京労働局内各部、各労働基準監督署及び各公共職業安定所にて使用するアルコール消毒液について、新型コロナウイルス感染防止対策を講ずるべく各所属からの希望票を踏まえ必要数購入するもの。

【審議案件37、41】とまとめて審議